

**【表紙】**

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成27年7月24日
【会社名】	パス株式会社
【英訳名】	PATH corporation
【代表者の役職氏名】	代表取締役CEO 柴田 励司
【本店の所在の場所】	東京都港区虎ノ門五丁目1番5号
【電話番号】	03(6823)6011(代表)
【事務連絡者氏名】	執行役員管理本部長 村尾 正和
【最寄りの連絡場所】	東京都港区虎ノ門五丁目1番5号
【電話番号】	03(6823)6011(代表)
【事務連絡者氏名】	執行役員管理本部長 村尾 正和
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 1【提出理由】

当社は、平成27年7月24日開催の取締役会において、株式会社ジークス（以下「ジークス社」といいます。）と、株式会社マードゥレクス（以下「マードゥレクス社」といいます。）及び株式会社ジヴァスタジオ（以下「ジヴァスタジオ社」といいます。）との間でジークス社が100%の発行済株式を保有するマードゥレクス社の株式のうち51%を譲り受けること及びジヴァスタジオ社の行う第三者割当増資を引き受けること等を含む出資契約書を締結し、マードゥレクス社及びジヴァスタジオ社を子会社化することについて決議いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第8号の2の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

## 2【報告内容】

### (1) 取得対象子会社の概要 (マードゥレクス社)

商号	株式会社マードゥレクス		
本店の所在地	東京都渋谷区神宮前6-17-11		
代表者の氏名	代表取締役社長 前田 一人		
資本金の額	5,000万円		
純資産の額	186百万円（平成27年4月30日現在）		
総資産の額	1,170百万円（平成27年4月30日現在）		
事業の内容	化粧品ブランド“エクスポーテ”の企画開発・製造販売、ダイレクトマーケティングなど通信販売事業		
取得対象子会社の最近3年間に終了した各事業年度の売上高、営業利益、経常利益及び純利益			
決算期	平成25年4月期	平成26年4月期	平成27年4月期
売上高	2,241百万円	2,353百万円	2,262百万円
営業利益	61百万円	236百万円	100百万円
経常利益	50百万円	227百万円	94百万円
純利益	50百万円	175百万円	74百万円
取得対象子会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。	
	人的関係	代表取締役社長の前田一人氏、取締役の後藤健一氏は、当社子会社である株式会社PATHマーケットの取締役を兼務しております。	
	取引関係	該当事項はありません。	

(ジヴァスタジオ社)

商号	株式会社ジヴァスタジオ		
本店の所在地	東京都渋谷区神宮前6-17-11		
代表者の氏名	代表取締役社長 前田 一人		
資本金の額	1,000万円		
純資産の額	88百万円(平成27年4月30日現在)		
総資産の額	703百万円(平成27年4月30日現在)		
事業の内容	化粧品、健康食品、医薬部外品の企画開発・製造販売、卸売		
取得対象子会社の最近3年間に終了した各事業年度の売上高、営業利益、経常利益及び純利益			
決算期	平成25年4月期	平成26年4月期	平成27年4月期
売上高	2,470百万円	2,084百万円	1,940百万円
営業利益	27百万円	50百万円	59百万円
経常利益	18百万円	58百万円	68百万円
純利益	17百万円	51百万円	63百万円
取得対象子会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。	
	人的関係	代表取締役社長の前田一人氏、取締役の後藤健一氏は、当社子会社である株式会社P A T Hマーケットの取締役を兼務しております。	
	取引関係	該当事項はありません。	

(2) 取得対象子会社に関する子会社取得の目的

当社の成長戦略並びに事業戦略は、通信販売事業とメディア事業を融合させた新分野の開拓をすることと、既存事業である決済代行事業と旅行事業の規模拡大を目指すことを戦略としております。

この度買収する2社は通信販売事業会社及び美容・健康関連商品の企画、開発、流通を手掛けており、同分野で長年に渡り蓄積したノウハウや実績を有しております。そのような事業会社を傘下に置くことで、当社の経営戦略を大きく加速させることが出来ると判断いたしました。

マードゥレクス社は、「女優肌」ファンデーションをはじめとした「エクスポーテEx:beaute」ブランド化粧品を中心に事業を展開しております。

またジヴァスタジオ社は、「美と健康」をキーワードとした商品の企画開発及び、TVショッピングを中心にカタログ、Web、ラジオ通販まで、幅広い販売チャネルによる事業を展開しており、当該2社の合算の直近業績は、売上高4,202百万円、営業利益は約41百万円となります。

当社は今後、当該2社の事業基盤やノウハウを活かし、顧客個別のニーズや趣向性、並びにライフスタイルに合わせた魅力ある商品を企画開発し、顧客満足度を高め、通信販売事業において独自のコミュニティ型マーケットを開拓してまいります。

また当該2社と、当社メディア事業の中核を担う子会社である株式会社giftが発刊する、女性向け月刊ファッション雑誌「DRESS」の読者層は重なる部分が大きく、株式会社giftが運営する通信販売サイト「DRESS CLOSET」との商品の企画開発、商流の拡大等の連携も見込めることから、当社既存事業とのシナジーが創出できるものと考えております。

この度の事業戦略推進により、早期に既存事業とのシナジーを生み出し、当社グループの成長と業績改善並びに企業価値向上に繋げてまいります。

(3) 取得対象子会社に関する子会社取得の対価の額  
株式取得価額

) マードゥレクス社株式の取得価額

現金による譲受けによる取得価額：約330百万円

当社自己株式処分(646,000株)の対価としての取得：約258百万円。なお、当社は、ジークス社とのマードゥレクス社株式取得対価の事後調整に係る合意に基づき、平成27年8月10日後の5事業年度以内に最大で750百万円の支払が行われる可能性があります。

デューディリジェンス費用等(概算額)：8百万円

合計(概算額)：596百万円(上記の事後調整が最大金額で行われたと仮定した場合には、1,346百万円)

) ジヴァスタジオ社株式の取得価額

第三者割当増資の引き受けによる取得価額 約130百万円

デューディリジェンス費用等(概算額) 7百万円

合計(概算額) 137百万円

以 上